

美濃市古城山環境保全モデル林で「しいたけのホダ木作り体験」が開催されました。

平成31年2月24日(日)、美濃市吉川町にある古城山環境保全モデル林(ふれあいの森)で、古城山環境保全モデル林協議会主催による「しいたけのホダ木作り体験」が開催され、19名(うち子供8名)が参加しました。

原木は台風の被害木であるアベマキを使用しました。被害木を林地から引き揚げ、管理棟まで運び、ハンドドリルで穴をあけ、手動植菌機でオガ菌を植菌し、発泡スチロールの菌蓋をしました。

ホダ木は約60本でき、参加した大人の皆様には1人4本配り、さらに欲しい方には買っていただきました。

昼食は釜炊きご飯と竹で炊いたご飯でキノコカレーをいただきました。

皆様から「穴をあけるのが大変」「楽しかった」「大変勉強になった」「家族協力してできた」「椎茸が出るのが楽しみ」等の感想をいただきました。



原木(アベマキ)



ハンドドリルで穴あけ



植菌と蓋をはめる



各々好きなホダ木を選定



竹でご飯炊き



キノコ(ヒラタケ、ナメコ、ブナシメジ、エノキ)のカレー